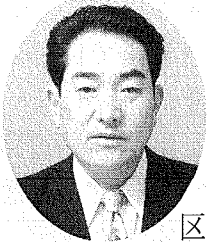


# やまぐち

YAMAGUCHI

平成13年4月17日  
編集・発行 広報やまぐち編集部



## 新世紀（21世紀）のスタートに思いを込めて

山口連区自治会長 山田 征史

区民の皆様及び各種事業所の方々には、日頃より自治会の活動と運営に対しまして、格別なご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

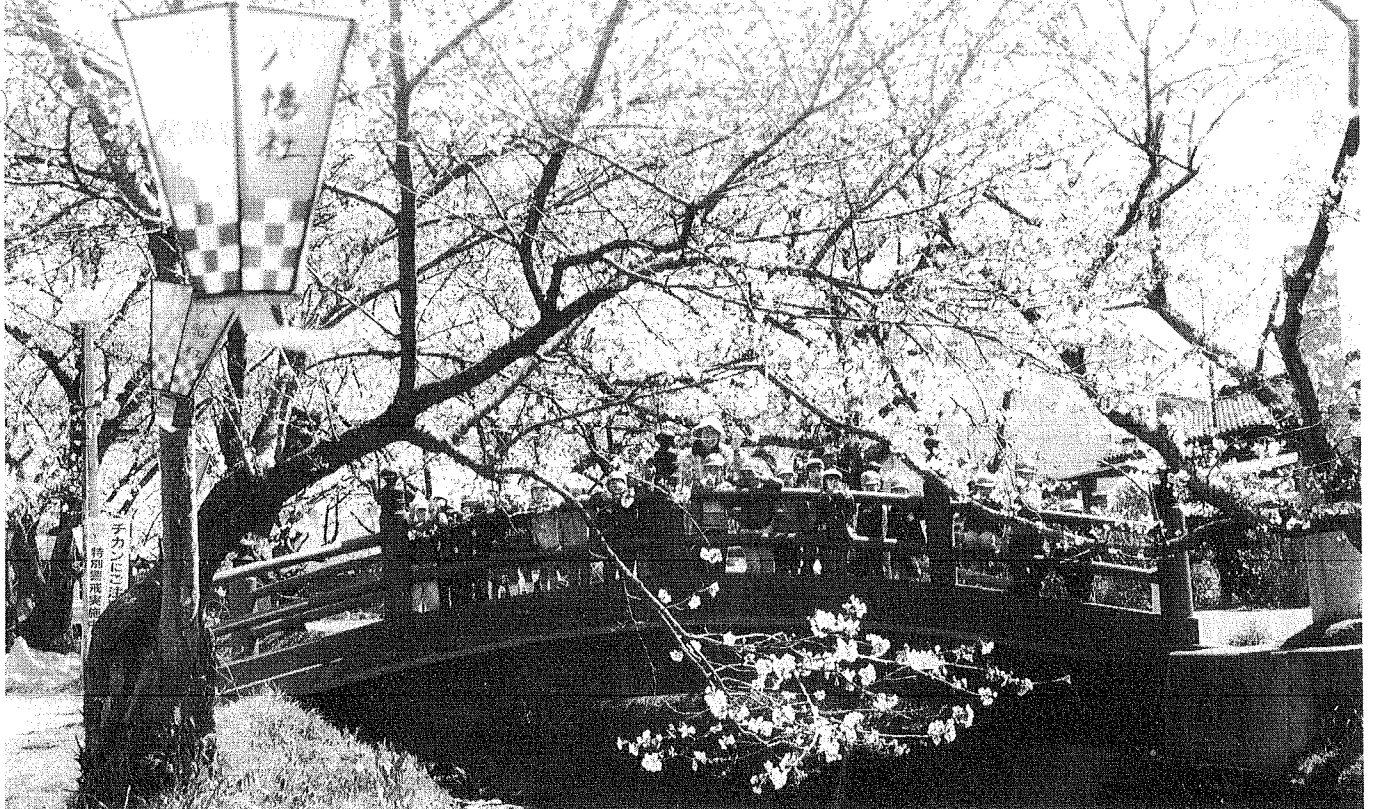
さて、本年度の山口連区自治会長を不肖私が仰せつかることになりました。何分無能な私です。地域住民の方のお知恵を借りご協力のもと、任期を全うしたいと思いますので、何卒叱咤激励下さいますようお願いいたします。

山口地区は、近年農地の宅地化が進み、人口の増加が著しく、20年前と比較して（現在の人口は、約8,200人、世帯数で約2,900世帯）約2倍強と急激な右肩上がりの圧倒的な社会増が続いています。また、近年の核家族化、少子

化、高齢化が進み、新旧住民のコミュニケーションと老若男女を問わず、世代を越えた人と人との交流が必要不可欠な時期になってきていると思います。

2005年に行われる国際博覧会開催地域として、世界の人々と文化産業等にグローバルな交流がなされ、IT関連もハイテク産業も勢いよく活躍するものと思われます。

さしくも本年より新世紀に入り、記念すべき節目の年であります。私も心を引き締め、気持ちも新たに官民一体で協力し、地域の発展のため邁進していく覚悟でございますので、ご指導、ご鞭撻のほど重ねてよろしくお願い申し上げます。



# 公民館だより

第 71 号

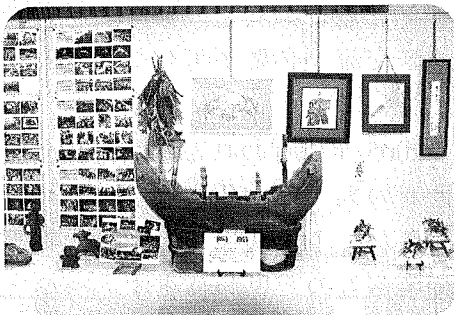
## 『公民館作品展』

2月24日(土)・25日(日)山口公民館集会室で開催しました。

今年度開催した陶芸やいけ花教室。所属クラブや同好会より刺繍・ペン習字・水墨画や絵画等の作品を展示し日ごろの成果を発表しました。

展示した作品の中より3月3日(土)・4日(日)

瀬戸市文化センターで開催の瀬戸市作品展に出展し、山口公民館活動を紹介しました。



この中で【やまぐち 2000】で製作した陶器の船や入賞作品・手作りの竹炭等を展示し、地域を取込んだ新しい公民館活動を紹介し他の公民館から多くの反響をいただきました。これからも、より一層充実した公民館活動を進めなければならないと感じましたし、この活動を進める為にも地域の皆さんの参加をお願いします。

今回、出展いただきました皆様に感謝いたします。  
広報部長 井上 文義



## 『スキーの集い』 1月28日(日)



恒例「スキーの集い」を平谷高原スキー場で開催しました。今年は例年にない大雪の影響で中央高速道路が閉鎖となり、目的地が急きょ変更となるアクシデント

がありましたが、スキー場では、早速、初心者を対象にしたスキー教室を開催、講師の熱心な指導で、次第に乗り慣れ、何とか滑れる様になりました。

今回初めて公民館スキーに参加した人から「楽しかった。来年もぜったい参加するわ!」の嬉しい言葉をたくさんいただき、運営委員として頑張ってきて良かったと思いました。

次回も多くの皆さんの参加をお待ちしております。公民館体育部の今年度活動行事がこれで全て終了しました。たくさんの参加を賜りありがとうございました。次年度も宜しく願いたします。

体育部長 出川 武



## 『平成 12 年度活動お礼と平成 13 年度の協力お願い』

平成 12 年度・公民館活動も地域の方々のご協力を頂き、予定通り終了する事ができました。誠にありがとうございました。縁の下の方となり運営協力頂いた委員の皆様にも大変感謝いたします。

特に『明るく住みよいまち』づくりを求め、地域 6 団体合同で開催した【やまぐち 2000】は多くの方々に参加いただき盛大に開催できました事に深く感謝申し上げます。この様な事業が何らかな形で継続していく事を切に期待・希望するものです。

平成 13 年度は、山口公民館の増築が計画されており、利用に際しご不便をお掛けしますが、より充実した施設が出来あがることを願い、ご理解とご協力をお願いします。

新年度活動は、恒例の山口区民ソフトボール大会でスタートします。地域に根ざした明るく楽しい行事や各種教室を企画開催してまいりますので地域皆様のご参加とご協力宜しくお願いいたします。

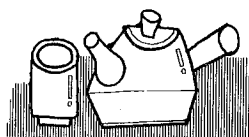
山口公民館館長 山田 泰司  
運営委員長 山田 斎

# 社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

やまぐちの福祉  
第10号  
瀬戸市社会福祉協議会  
山口地区社協

◎山口支会の名称が変わりました。 瀬戸市社会福祉協議会山口支会→瀬戸市社会福祉協議会山口地区社協

## ＜配食サービス 2回目＞ 3月3日(金) (希望者 41人)



鍵を開けて待っていてくださったり、玄関口に立って迎えてくださったり、お弁当をお届けした時に「ありがとう」「こんなものいただいていいかしら」「おいしかったよ」等うれしい言葉を聞かせてもらいました。

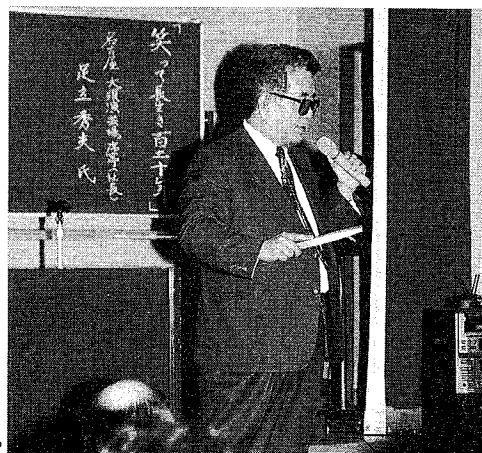
これからも、皆さんのお声に耳を傾けながら続けていきたいと思ひます

## ＜講演会＞ 3月6日 山口(北)憩いの家 (出席者 50人)

- 講師 名古屋大須演芸場・席亭 足立 秀夫 氏
- 演題 『笑って長生き 120年』

芸能界の裏話や人生観をユーモアたっぷりに聞かせていただき楽しく心に残る1時間半でした。

- ◇芸人10人に客1人の不入り
- ◇ミヤコ蝶々さんの思いやりの無料公演
- ◇人の寿命は120年、長生きの秘訣は、
  - 何でも食べる(食いしん坊)
  - よく寝る(たっぷり8時間)
  - 言いたい事を言う(一言多く)
  - 笑う(質の良い笑い)それにいつも恋心を持てたらもっといい。



## ＜四年間を振り返り＞ 北川 晃

幡山支会より独立し、山口支会として活動し、早いもので4年過ぎました。手さぐりで始めましたが、各町内役員、民生委員の皆さんの協力をいただきながら色々な行事を行ってきました。去年はできなかったが、今年はこの事業をしようかと、皆さんの意見をいただきひとつずつ行事を増すことができるようになり、これも山口地区の皆さんの貴い会費を使わせていただいたおかげと大変感謝しております。

21世紀は福祉社会の充実と言われております。地域の皆さんが今後も、連帯意識を持って一人一人が協力していただけるようご理解を賜りたく存じます。

なお、この4年間初代山口支会会長として、公私ともに皆さんのご理解とご協力に感謝いたします。誠にありがとうございました。

## 幡山学区青少年育成会からのお知らせ

### Slowly but Steadily

昨年の衝撃的な事件から1年余りが経ちました。学校だけでなく、家庭から、地域から生徒を真剣に見守っていこうと、育成会が発足して10か月たらずですが、最初の活動は『あいさつ運動』でした。この様な運動は各地で行われており、特に珍しい活動ではありませんが、これが定着したら大変素晴らしい結果が出るのではないかと期待をしております。地域の皆が気軽にあいさつや会話ができ、相談しあえる町にしていく事こそが青少年の健やかな成長につながるのです。今年の幡山中学校の卒業式は、非常に感動的な式でした。もちろん、先生方の熱心な指導も忘れてはいけません。

4月から幡山東小学校に81人、幡山中学校に244人の1年生が入学しました。地域で温かく見守って行きたいと思ひますので、どうぞよろしくお願いしします。



## 春です 花シティ山口です

春といえば「花」  
色とりどりの花が次々と咲き始め、山口の町も生き生きと輝いて見えますね。そんな山口の町のあちこちに、こんな(写真) 立て札が立ち始めたのにお



気付きですか？ 花の香りがほのかに漂い流れるように、少しずつ「花シティ山口」の活動が広がり始めているのです。八幡町、上之山町、池田町、山口町、大坂町…どこも通る人の心をなごませてくれています。ところで若宮町の農免道路脇の花壇が色づき始めたのをご存知ですか？ 今までも山田聖さんご夫妻のお世話で花を楽しませてもらっていますが、2月下旬からは花シティの会員も石ころ拾いから始めて、素敵な花壇ができあがりました。

そこで……… **花シティ山口・わかみやグループ**  
**会員募集のお願い**

です

花を通じて、仲間作り、ワイワイがやがや おしゃべりしながら、広い花壇に花を咲かせ続けていけたらと思います。

「毎日活動できないから…」「活動日が多いと無理だな」なんて心配はご無用！(自分の活動できる日に、自分の活動できる時間でいいのです) 気軽に活動して

みませんか。きっと楽しいですよ。きっと気持ちいいですよ。

若宮町のみなさん！(若宮町以外の人でも大歓迎!!) 一緒に花を植えましょう。ぜひご連絡ください。

連絡先は

中川 浩 ☎ 21-8966

山田久美子 ☎ 21-3978

まで



## 第2回 山口川クリーン作戦

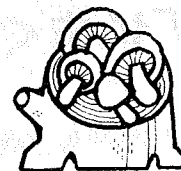
3月18日(日)第2回山口川クリーン作戦が実施されました。平成9年の植樹祭のとき、各町内で植樹した場所を中心に、ポイ捨てのゴミ等を拾いました。各町内ともたくさんの人の参加があり、短時間の作業できれいになりました。集められたゴミは、収集車2台分になりました。空き缶、紙くずのほか、バイク等の粗大ゴミもあり、改めてモラルの悪さを痛感させられました。また今回は、昨年の東海豪雨による流出物も多く、それが河川敷の草木などにひかかって、汚く見えていたようです。護岸のツ

メあとも多く、洪水の恐ろしさも考えさせられました。



バイク・自転車などが不法投棄されていた

# 里山活動 「春の里山とシイタケづくり」



4月1日に山口公民館にて、シイタケの原木づくりをしました。2月25日にまちづくり協議会員にて、里山から切り出し、玉切りをして乾燥させておいたくぬぎの木を使って、シイタケ菌の打ち込みをしました。はじめてシイタケのほだ木をつくることを体験しました。大人も子供も多く、春の日差しをあびて、汗ばみながら慣れない手つきで、ひとつひとつ菌を打ち込んでいきました。風味豊かなシイタケができるのは、二夏経過後の秋からという山田孝さんの説明に、少しがっかりしたみなさんですが、楽しみが長く続くからと、食卓にのる日を夢見て家族で力を合わせて、シイタケづくりをがんばりました。参加していただいたみなさんの笑顔に、本当に励まされ、「今後の里山活動も楽しみだね」と協議会員のみなさんも満足でした。次回は、7月下旬に竹炭焼きを計画していますので、多くの方のご参加をお待ちしております。なお、この事業は、「緑と水の森林基金」からの助成を受けて活動しています。



## 吉田川ほたる棲息調査 ボランティア募集

まちづくり協議会では、長年にわたり吉田川のほたる保護に取り組んでいます。また、ほたる鑑賞会や講演会の開催なども積極的に行ってきました。さらに昨年度は、初めて地域住民の方の協力を得て、吉田川流域周辺にてほたるの棲息調査を実施し、約1か月間で延べ217人の参加がありました。

今年も、ほたる保護の意識の高揚を図るため、ほたる棲息調査をしていただくボランティアを募集しますので、多数のご参加をお待ちしています。

### 調査内容

- ・ 方 法：ゆっくりと歩きながら発見したほたるの個体数を数えて調査用紙に記入
- ・ 期 間：5月下旬から約1か月間
- ・ 回 数：期間内で2回程度
- ・ 所要時間：おおよそ午後7時から、1回当たり10分から15分間（ほたるの飛ぶ時間）

Q

### ボランティアの募集

申込方法や申込先については、別途全戸配布するチラシをご覧ください。

問い合わせ先

山口公民館 87-0700

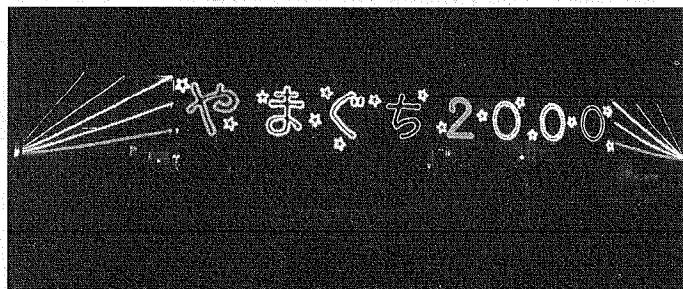
〇

〇

# 「やまぐち2000」会計監査を終えて

会計監査 山田孝道・辻 廣司

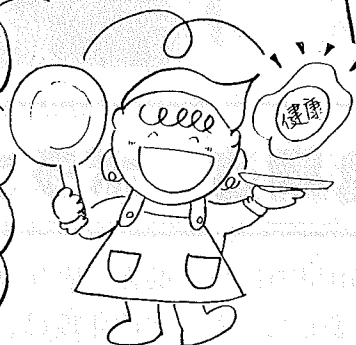
「やまぐち2000」は、海上の森や公民館広場を中心に12月31日のカウントダウンまで、計13回、42のイベントが実施されました。この催しに使われた経費総額382万円余について、さる2月27日会計監査を行いました。細部については省きますが、使い道や運用の仕方など、また200枚を超える領収書その他関係文書なども全て整っており、適切に処理されていることを確認しました。多額の助成金や心温まる物品の提供をいただきました博覧会協会、瀬戸信用金庫、山口発展会様、そして資金提供のほか、身を持ってイベントの推進に当たられた自治会、公民館、まちづくり協議会、社会福祉協議会、PTA、婦人会各団体の皆様に心から敬意と感謝の意を表します。延べ5,000人の参加者を得て大盛會に終わった「やまぐち2000」。何度も何度も會議を重ね、イベントのたびに自前の車や道具を提供し、大量の薪や野菜を持ち寄り、大切な仕事も差し置いて、献身的にイベントを支えていただいた実行委員の皆様の熱意と行動力があったことを申し添えておきます。



## 明るく元気な山口のために

(山口地区保険推進員)

山口地区では、10人の保健推進員が地域の健康づくりを進める活動をしています。自分や家族の健康づくりのため積極的にご参加ください。楽しいプログラムがいっぱいですよ。



## 平成13年度活動計画

- ・料理教室——2回予定
  - 1) 発芽玄米+低カロリーメニュー
  - 2) ヘルシーなお菓子づくり
- ・太極拳
- ・体力チェック——区民運動会にて
- ・骨密度測定——区民運動会にて
- ・山口病院の医師と語る会——3回予定

## 伝言板

### 捨てればゴミ 集めればボランティア

現在、山口公民館において回収しています古切手等が多く集まりました。みなさんのご協力に感謝します。

(平成13年1月～3月20日現在集計)

- |           |        |
|-----------|--------|
| ・古切手      | 2,256枚 |
| ・ロータスクーポン | 93枚    |
| ・テレホンカード  | 340枚   |
| ・ベルマーク    | 317点   |

引き続き回収にご協力ください。

## 編集後記



厳しい冬が過ぎ去り、いつの間にか野山が一斉に活動を始めました。広報「やまぐち」第4号をお届けします。昨年の「やまぐち2000」のイベントでは、多くの方の参加をいただき、無事終了することができました。ご協力くださいました皆さんに、心よりお礼申し上げます。さて、第4号は6頁で編集いたしました。4月から各団体とも新体制でスタートすることになります。これからも親しみやすい内容で、地域の情報をお届けできるよう編集委員一同頑張りたいと思います。

広報やまぐち編集部 柴田富男